

INTERVIEW

ポリテクセンター石川 電気設備技術科 修了

吉田 さん

受講したきっかけを教えてください

ポリテクセンターで受講するきっかけとなったのは、受講料が無料であるという経済的な側面と、企業実習という制度があったからです。私は石川県出身ですが、その頃は県外で働いていたため、石川県にどのような企業があるのか、どのような雰囲気なのか、本当に就職できるのか...など再就職に不安を感じていました。そこで企業実習付きのコースを受講すれば、石川県内の企業の雰囲気を少しでもわかることができるのではないかと...と思い、電気設備技術科の受講を決めました。



ポリテクセンターの第一印象を教えてください

ハローワークやポリテクセンターは、“いかにもお役所”というイメージがあり、最初は堅苦しいイメージでした。しかし実際にいろいろなサービスを受けると、職員は親身になって相談に乗ってくれるし、先生方も非常に親しみやすかったので安心して通うことができました。

授業はいかがでしたか？

説明がわかりやすく、非常に丁寧に教えてくれたのが印象的です。また座学だけでなく、実践形式の授業が多かったのも印象的で、現在の仕事にも多くの場面で活かされています。また、同じ授業を受けていた受講者とも仲良くなり、授業中にわからないことを教えあったり、放課後にみんなで和気あいあいと勉強できたことも良い思い出です。なかでも消防設備士の甲種第4類と乙種第7類の資格取得を目指してお互いに質問しあったり、励ましあったりしてモチベーションを保ち受験したことが記憶にも資格にも繋がりました。あと、授業ではテキストを読むだけでなく、実際に実習で機材を触りながら勉強できたことも良かったです。



やはり実際に触れることで理解が深まり、資格の勉強がはかどりました。

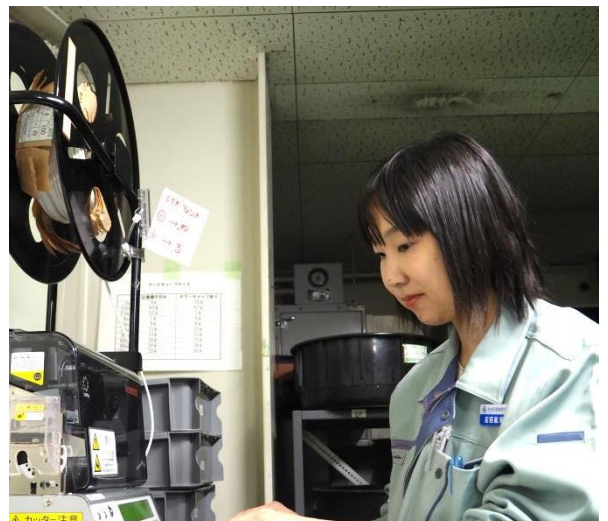
企業実習の感想を教えてください

企業実習は本当に良かったと思います。前職が製造業でしたので、企業実習の1か月間という短い期間では、経験できることも限定されるだろうな...と思っていたのですが、株式会社朝日電機製作所では幅広く、一連の業務を経験させていただいたので、その配慮を非常にうれしく感じ、感謝の気持ちで実習を受けることができました。また、実習中に指導して下さる先輩が、雰囲気よく丁寧に教えてくれたこともあり、できればここに就職したいな...と考えていました。そんな気持ちで実習を受けていたところ...なんと！採用のお話までいただき、就職することができました。



お仕事で大変なことは何ですか

まだまだ覚えることも多く、業務に追われて一杯いっぱいになることがあります（笑）。そんななか、周りの先輩方に相談しながら一つひとつ確実に業務を進めています。図面と実際の製品に違いがあったり、図面を読んでいて“解らないな”と少しでもひっかかりを感じたら、すぐに上司に相談するようにしています。自分で判断することも大切ですが、“こうだ”と思って決めてかかって仕事をしていると、あとから大問題になることがあります。仕事で大変なときやピンチになっているときこそ支えてくれる今の環境と先輩方に感謝の気持ちです。今の職場では問題点を自分ひとりで抱え込むことなく仕事ができ、非常にいい雰囲気の中で働



くことができていると感じています。そうやって自分で悩み、職場の先輩方と試行錯誤しながら、図面からミスなく“ピタリ”と完成させたときに、ものづくりの“面白さ”を実感します。“働くというのが当たり前”です。周りの人と仕事をしていくことは難しい部分もありますし、前職のパートから正社員になったことでいろいろな責任を追うケースも増えましたが、そこでは味わえない充実感や楽しさも感じています。

ハロトレの受講を検討している方へひと言お願いします！

ちょっとでも興味のある分野なら、職業訓練を受けるのはひとつの手段だと思います。受講料が無料であるというメリットもありますし、挑戦してみることで自分の得意な分野が見つかるかもしれません。また、自分自身を見つめ直すいい機会にもなりますので、ポリテクセンターで学ぶのはおすすめです。社会人になってからこのような時間が得られる機会はそうないと思います。



会社概要について教えてください

弊社は創業以来、着実に社会のニーズに応えるべく、エレクトロニクス分野を駆使した制御装置や電子部品搭載基板の開発設計・製造を主軸に、業務の拡大と信頼を構築してまいりました。

『ものづくり』を通して社会貢献を図り、スピーディーにそして時代が求める高い「品質」・「性能」・「信頼」・「安全」・「満足」を提供出来る企業としてこれからも、確実に大きく未来に向けて進んでいきます。

修了生の感想を教えてください

実習中に指導を担当していた従業員から「どうしても社員にしてほしい」という打診がありました。本人の自主性が高く、謙虚で、指示をしなくてもメモをとっていたこと、また手先が器用だったこと等が採用のポイントです。弊社の業務では細めの電線を使うことも多く、センスが求められます。業務への態度、技術的な適性を見て、即戦力だと思いました。

吉田さんは企業実習のときも社員になった今でも、全く対応が変わりません。常に真面目にひたむきに取り組んでいます。今後も業務を通じ、経験値を高めながら活躍してほしいと思います。一般的には、未経験の者が業務に携わろうとすると、言われたことしかできません。しかし、ポリテクセンターの修了生の皆さんは、ポリテクセンターで学んだ素地があるので、次どのようなことができるかを想定しながら作業してもらっているのが、ポリテクセンター出身者の強みではないでしょうか。

一億総活躍社会と言われていますが、女性や高齢者雇用についての考えを教えてください

弊社でも日本の年齢分布を鑑みて、従業員の雇用を65歳まで延長しています。また、社員の1/3が女性ということもあり、今後は女性の管理職も増やしたいと考えています。弊社の業務において、集中力を保ちながら継続して行う作業が多くありますが、同じことを何回も辛抱強く繰り返す作業は男性よりも女性の方が向いていると思います。弊社においても、これからますます女性の採用を増やしていきたいと考えています。



株式会社 朝日電機製作所

住 所 石川県白山市旭丘1-10

従業員数 121名

取扱業務 電子部品搭載プリント基板の設計・製作、有接点・無接点およびCNC制御盤の設計・製作、マイコンソフト開発およびマイコン搭載制御版の設計・製作



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構石川支部
石川職業能力開発促進センター

ポリテクセンター石川